



センター試験に向けての追い込み - 3年生 -

平成27年1月17日(土)・18日(日)に実施される大学入試センター試験まで残り50日(11月28日現在)となりました。3年生は現在、センター試験対策のマーク式問題の演習に真剣に取り組んでいます。

放課後の学習室では、9月から11月にかけて行われた全国模試の問題の復習に取り組む3年生の姿が多く見られます。

センター試験では、「時間内に解く」「マークシートに正確にマークする」ことが求められます。宅習の際も時間を意識した演習を心がけましょう。様々なプレッシャーで苦しい今は、「栄光への上り坂を歩いているから苦しいんだ」と思って、一步一步着実に歩みを進めていきましょう！

センター試験時間割

平成27年 1月17日 (土)	地理歴史 公民	2科目受験 9:30~11:40 1科目受験 10:40~11:40
	国語	13:00~14:20
	外国語 (英語)	筆記 15:10~16:30 リスニング 17:10~18:10
1月18日 (日)	理科① 物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	9:30~10:30
	数学①	11:20~12:20
	数学②	13:40~14:40
	理科② 物理 化学 生物 地学 理総A 理総B	2科目受験 15:30~17:40 1科目受験 16:40~17:40

\*新教育課程履修者(現高校3年生)の受験科目を掲載しています。

受験勉強開始は「高2の冬休みまでに」

3年生はまさに受験勉強の真っ只中ですが、1・2年生の皆さん、受験生になるのはまだまだ先だと思っ  
ていませんか？1年生は、受験や進学先について真剣  
に考える時期になりました。また、2年生にとっては  
入試まであと1年となりました。国内体験学習が終わ  
ったら、非日常から日常へ生活のリズムを切り替えて、  
毎日の学習を着実にしていきましょう。「2年生の冬休  
みまで」に何らかの受験勉強を開始することが、志望  
する大学への合格につながります。

それでは、入試のために今からできることは何でし  
ょうか。実は身近なところに、「受験勉強のスタートを  
切るための秘策」があります。

- ① 進路室・進路情報室に行く。  
目指す進路を「見つける」「確信する」ためにはま  
ず「知る」ことが大事。
- ② 目指す進路は具体的に調べる。  
「夢」を「実現」させるために。
- ③ 目標を達成するためのスケジュールを組む。  
後回しにする言い訳を作らない。
- ④ 机周りの整理整頓を心がける。  
早く勉強の波に乗れるよう集中できる環境を自分  
でつくる。
- ⑤ よい結果のテストは心の支えに。悪かったテス  
トほど復習する。  
テストは「学力の診断表」。間違い直しをして、弱  
点を克服する。
- ⑥ 授業を重視し、予・復習を徹底する。  
授業を軽視した入試は存在しない。
- ⑦ 生活リズムをつくる。  
起きる時間・勉強開始時間・寝る時間の「三点固  
定」を決める。

「秘策」といっても、実は特別なことは何もありま  
せん。学校の授業を中心にした生活リズムを作り、そ  
れを実行するだけです。

では、さっそく実行してみましょう。そうすれば皆  
さんの夢は現実へと近づくはずですよ。

「楽しかった受験勉強」 川崎 健朗（3年1組担任）

晩秋の引き締まる冷たさを感じると、高校3年の受験前を思い出します。30 数kmの距離を自転車+汽車(国鉄)+徒歩(走?)で、約1時間 50分かけて通っていました。当時、住んでいたところは県北の田舎で、冬場になると早朝は氷点下が当たり前の地域でした。駅に自転車で向かう途中、路面の凍結で何回か転んだことを思い出します。自宅では暖房器具を一切使わず毛布にくるまり、部屋の窓を開けて勉強していました。煌めく星々を時折眺めながらの勉強はなかなかよいものです。受験前のクリスマスイヴと大晦日の夜は、雪がしんしんと降り積もり、その荘厳な中での勉強も格別でした。

さて、この「楽しかった受験勉強」というタイトルだけを見ると、『変わった人もいるものだ』とか『苦しかったはずなのに、嘘じゃない?』とか思われることでしょう。でも、“最終的には” 受験勉強を楽しんでやることができました。『どうせやらなきゃならない受験勉強じゃないか。中途半端に嫌々やるくらいなら、やる意味はない。将来好きに生きるために、好きに生きられないときがある。それが今なんだ。』と自分自身に言い聞かせながら、周りの級友も一緒に巻き込んで“楽しそうに”勉強することにしました。そうすると、おもしろいことにいつの間にか本当に楽しく感じられ、学力もついてきたのです。今、頑張れないヤツは一生頑張れない。やりたくなくてもやらなければならないことを、一所懸命にやる。これを努力という。さあ、みんなも“楽しそうに”勉強してみませんか。



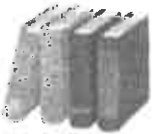
「道を開く」 安留 光一（3年4組担任）

“Where there is a will, there is a way.” 「意志あるところに道がある。」

600選の中にもある英語のことわざ。

大学卒業後、英語教員を目指しーから英語を勉強しなおしているとき、この文例に再び出会う。自分の将来に不安を覚えていた日々。宅浪よろしく教員免許取得のため通信教育のレポートのマス目を埋めつつ、「副詞」の意味さえ忘れてしまった英語力を再び取り戻すため、参考書片手に苦勞していた時期である。高校時代はその意味をただ棒暗記していただけだったが、そのときの自分にはこのことわざがなぜか「すっと」入ってきて、以後なにかと心の支えとなっている。

このことわざの“will”「意志」とはどんな「意志」なのだろうか。自分は「夢に向かって、自力で道を開き開く意志」なのだと解釈している。「道は自分で開いていくもの。何もしないのに道が勝手に開くわけがない。でも、開こうとすれば道は必ず開ける。」くじけそうなとき、そう考えると何とかがんばることができる。



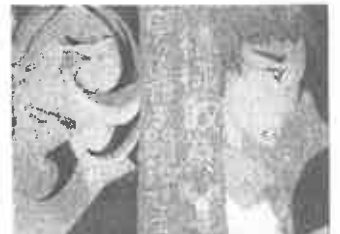
前任校で担任をした生徒が、「このことわざに励まされた。」と合格体験記に書いているのを読んで、自分以外にもそういう人がいるのだということを知り、うれしくなったことを思い出す。

「苦しみを乗り越えて」 北原 義大（3年6組担任）

受験勉強を進めていくと、必ず壁に当たる。「何でできないのかな。」「このままで大丈夫なのだろうか。」「この苦しみに逃げたい。」という思いが噴出し、止まらなくなってしまう。自分の中でも收拾がつかなくなり、焦りも重なって涙が出る。このような経験をした人は、何人いるのだろうか。

売店から中庭に抜ける通路に、一枚の絵がある。「積極敢為 自ら運命を開拓せよ」と書かれ、汗(涙?)にまみれた生徒の姿が描かれている。この絵を見るたびに、苦しい状況に置かれているのだなぁと思う。でも、絵の生徒は下を向いていない。斜め上を向いている。苦しくても、自分の進む道を切り拓くために立ち向かおうとする気持ちが目から読み取れる。「鹿児島中央高校の生徒に身につけてもらいたい精神はこれだ!」と長年に渡って生徒に訴えかけてきたのであろう。

自分の夢を実現するために、苦しくても勉強を推し進める力強さが今の受験生に求められている。この先には、「わかった。」「できた。」という喜びがある。この喜びを得られて初めて、「好學」を身につけた中央高校の生徒が誕生する。50期生全員が「好學」を身につけ、中央高校を築立ってもらいたい。



## 【2学年部から】

いよいよ国内体験学習が目前に迫ってきました。準備の方はいかがでしょうか。色々とお楽しみにしていることもあるでしょうが、繰り返し述べているように、この行事は基本「学習」です。特に、1日目の大学訪問、2日目の企業訪問は進路学習の意味合いが大きいものです。積極的に参加し、有意義なものとしてもらいたいと考えます。そこで、この2つについての概要や必要な準備・心構えについて特に記しておきます。

### 12月1日(月) 大学訪問

羽田空港到着後、お台場での散策。昼食を経て、早速大学訪問に向かいます。訪問先は以下の通りです。

1, 2組：明治大学, 3, 4組：慶応大学,  
5, 6組：早稲田大学, 7, 8組：慶応大学

いずれもレベルの高い私立大学です。90分間を予定していますので、時間的には余裕があると思われます。実際の大学生の日常生活を垣間見たり、キャンパスの雰囲気を楽しむことができるでしょう。基本的には自由見学という形になりますが、当然大学側に迷惑のかかるような振る舞いは厳に慎み、マナーを守って見学しましょう。

15:30には各大学をバスで出発、東京大学へ向かいます。16:30に到着予定。有名な東大のシンボルである赤門、安田講堂(残念ながら改装中とのこと)など自由見学後、17:30に所定の場所に集合します。集合場所は以下の通りです。しおり内の東大キャンパスの略図で確認しておきましょう。

1・2組：農学部食堂 3・4組：银杏メトロ食堂  
5～8組：中央食堂

ここでは現役の東大生と懇談。意見交換しながら夕食を頂きます。東大生の食生活を実際に体験することになります。東大生と語ろう!

※3号館地下の農学部生協は、東大生協の発祥の地です。売店は小さいですが、食べ物、書籍、文房具、PC関連製品など、一通りのものがそろっています。食堂は、売店の隣にあります。

(<http://www.u-tokyo.ac.jp/campus/overview.html>)

※法文二号館の地下に银杏メトロはあります。実はここが本郷第一食堂となっています。入り口に入ってサンプルケース左のレジで食券を購入し、カウンターで商品を受け取るスタイル。テーブルや椅子は若干小さめですが、テーブル席の他に座敷席があります。

(<http://www.ut-lifenet/special/O8canteen/hongo/>)

※安田講堂前の広場の下に中央食堂はあります。地下1階の食券機や窓口で食券を購入して地下2階に下り、厨房の周りのカウンターで商品を受け取るスタイル。席は地下2階で、厨房を中心として放射状に並べられています。携帯の電波は通じず日も射さないが、広さがあり天井もかなり高く、間接照明で天井から日光が射し込んでいるかのように見えるので、開放感があります。

(<http://www.ut-lifenet/special/O8canteen/hongo/>)

### 12月2日(火) 企業訪問

関東方面への国内体験学習は今年で3回目になりますが、過去2回においても企業訪問を行ってきました。訪問先は、特に同窓会を通じ、関東、東京で実際に活躍されている本校OBの方々の協力によって決まったものです。OBの先輩方は、忙しい業務の中、君たち後輩に会って話をすることを大変楽しみにしていらっしゃる。礼法指導で学んだとおり、先輩方に対する敬意と感謝の念を忘れず、くれぐれも失礼な振る舞いをしないように。過去においては、残念ながら居眠りをしたりやる気のない素振りをしたりして先輩方の心証を著しく害したこともあったようです。君たちの行動は、企業の方々の、本校への評価に直結しています。先輩方の顔に泥を塗るようなことがあってはなりません。あらためて企業訪問時のマナーについて確認しておきます。

○遅刻は絶対にしない。余裕を持って会社のある場所に着くように移動する。

○建物に入るときには服装を再点検。コートは脱ぐ。

○社員の方とすれ違うときにも挨拶・会釈をする。

○代表者は大きな声で元気よく挨拶やお礼を申し上げる。

○社内では担当の方の指示に素直に従い、横柄・乱雑な振る舞いをしない。

○お話を聞く際は適宜メモを取り、記録を残しておく。

○質問を促された際は、予定の質問をはっきりと行う。特に、社会人としての自覚・マナー、働くことの意義・苦労・やりがいについてはぜひ質問して学んでおきたい。

## 今年度の進路関係行事について(予定)

12月 国内体験学習 二者面談 1月 進路講演会  
2月 合同LHR 3月 先輩と語る会 スタディサポート

## 【1学年部から】

早いもので、入学して8か月が過ぎようとしています。学校生活にも慣れてきて、部活動や勉強において、4月とは違う生活になってきているのではないのでしょうか。自宅で学習する習慣を身につけ、2年生に進級してからの生活も徐々に見え始めているのでしょうか。初心に戻り、自分の生活を見直してみませんか。

### 〈日常の生活〉

- 毎朝、決まった時間に起きていますか？
- 朝ご飯は食べていますか？
- 登校時間に余裕を持っていますか？
- 制服をきちんと着こなしていますか？
- 忘れ物をしないようにしていますか？

朝は7時35分から課外が始まり、その5分前に予鈴が鳴ります。7時30分には自分の席に着席して課外の準備をします。8時15分に課外が終わると授業準備の時間になります。8時30分のSHRまでの時間に静かに学習に取り組んでいるでしょうか。

どの科目においても授業が勝負です。将来どのようなことが起きても対応できるように、高校までは幅広い知識を身につけることが大切です。各科目については、少しずつでも理解を深めていく努力をする必要があります。弱点科目があるのであれば、担任の先生や教科担任をはじめ多くの先生方とも相談しながら早めに対策を始めていかなければなりません。

### 〈学校での生活2〉

- 部活動に一生懸命取り組んでいますか？
- 部活動の前後の時間を有意義に過ごしていますか？
- 部活動終了後、下校時刻には校門を出ていますか？

ったりしてはいないでしょうか。中には、休日の練習に私服で登校したり校則に外れることをして注意される人がいます。鹿児島中央高校の部活動生としての誇りを持って常に行動してほしいものです。

まもなく1年生は、2年次からの文理選択をしなければなりません。「将来〇〇の仕事をしたいから」「大学で〇〇の研究をしたいから」等の夢や目標をもとに文理選択をして、そのために必要な科目の学習にきちんと取り組んでいる人は実現に向けて突き進んでいってください。そうでない人は、夢や目標を探す努力をしなければなりません。家族や先生、進路室の資料や各種情報を利用して納得のいく結論を見つけ出す必要があります。決して「とりあえず・・・」とならないことを切に願います。

朝起きて、1日の始まりを健やかに過ごしていますか。よい目覚めのためには、適度な睡眠が必要です。遅くまで起きていなければならないような生活は改善しなければなりません。1年生のうちに、規則正しい生活習慣を身につけてから2年生になりたいものです。

### 〈学校での生活1〉

- 7時30分には自分の席に着席していますか？
- 朝課外から居眠りせずに授業を受けていますか？
- 朝課外後、8時30分までは静かに自習をしていますか？
- 授業の開始・終了ははじめを付けてきちんとしていますか？
- どの科目でも、授業に集中していますか？
- あいさつは声を出してきちんとできていますか。
- 掃除時間は時間いっぱい自分の担当区域で作業をしていますか？

高校生活において、勉強だけではなく部活動に取り組むことは、人間関係の構築や健康な心身の保持に必要なことです。高校生の本分である「学業」から外れることがない範囲で、一生懸命取り組むことが大切です。

ただ、ややもすると時間の使い方がルーズになり、おしゃべりに夢中になったり下校時間が守られな

### 〈自分の進路〉

- 将来の自分が就くであろう職業に対するイメージを持っていますか？
- 上級学校の知識を持っていますか？
- 文理選択決定の根拠を説明できますか？